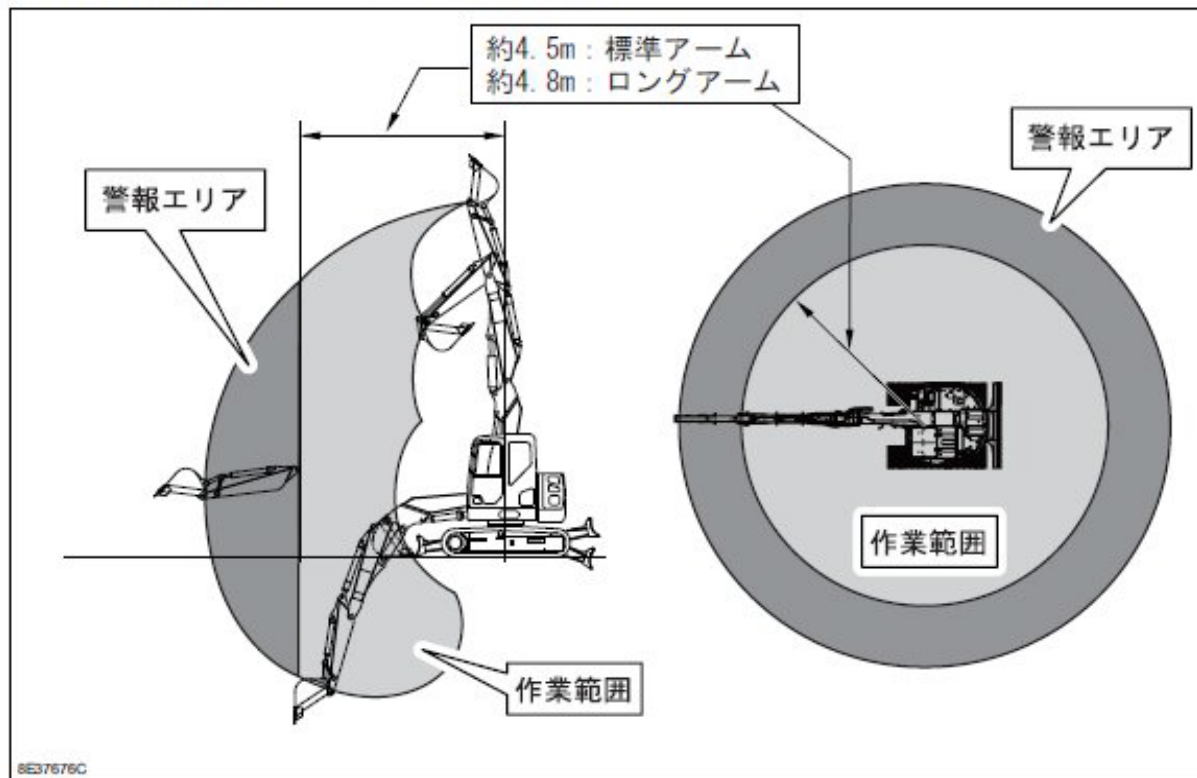


適用範囲		型式		SH75X-7 KK	SH75X-7 KK
仕様	最大高さ	mm	7850	8190	
	ブーム及びアーム収納		2PC+標準アーム	2PC+ロングアーム	
ブーム及びアーム	基本ブーム	m	2.55	2.55	
	第二ブーム	m	2.35	2.35	
	第三ブーム	m	-	-	
	第一アーム	m	1.71	2.12	
区分	検査箇所	検査項目 (条件)	単位	検査基準値	検査基準値
安全装置	作業範囲規制装置 (図1-A参照)	警報装置の仕様		ランプ+ブザー	ランプ+ブザー
		警報鳴作業半径	mm	4490	4800
		警報鳴作業半径 (縦向)	mm	4490	4800
	ブーム降下防止装置 (図1-B参照)	ブームシリンダー		HBCV有	HBCV有
		伸縮量	mm	450	450
		測定時間	分	10	10

## 警報範囲図 (図 1 - A)

作業半径：旋回中心～アームトップまでの水平距離



8E37676C

## シリンダ自然降下量測定方法 (図 1 - B)

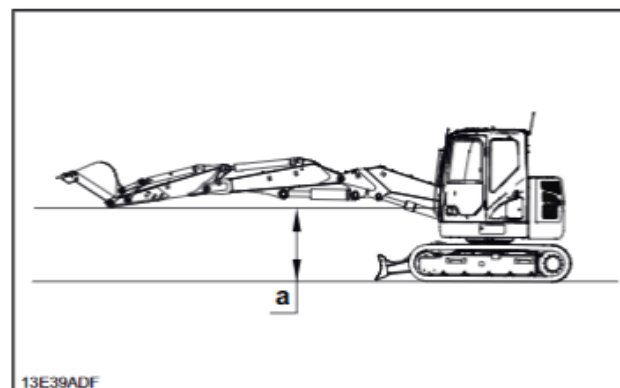
### シリンダ降下量

#### 測定法

- [1] 油温  $45^{\circ}\text{C}$  -  $55^{\circ}\text{C}$  ( $113.0^{\circ}\text{F}$  -  $131.0^{\circ}\text{F}$ ) 測定前に各シリンダに油を回す。(測定前と測定後の油温を記入)
- [2] ブームフットピンとバケットピンの高さを同一とする。

- アームシリンダは縮みエンド、バケットシリンダは開きエンド、セカンドブームシリンダは開きエンド
- [3]エンジンは停止
- [4]ブーム、セカンドブーム、アーム、バケットシリンダのロッドの伸び量または、縮み量を 10 分後に測定する。
- [5]爪先の変位を 10 分後に各シリンダ移動量と一緒に測定する。

本体姿勢



a 同一高さ

アタッチメント自然降下量測定	無負荷時 10 分間変位量 各シリンダ変位は参考値	ブーム CYL.	mm (in.)	6 (0.236) 以下
		アーム CYL. (閉じ方向)		31 (1.220) 以下
		アーム CYL. (開き方向)		-
		バケット CYL.		13 (0.512) 以下
		セカンドブーム CYL.		20 (0.787) 以下
		爪先 (降下量)		450 (17.717) 以下
		ブレード CYL.		12 (0.472) 以下